

対象年度		令和 8年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		小学校ICT整備推進事業						予算事業名		校内通信ネットワーク整備事業費			
予算科目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令				
				10	02	03	2003	経常経費					
総合計画体系		未来を担う子どもと 生き生きとした市民を育む地域を目指そう 地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり 学校教育の実践						事業の区分		主要事業			
										重点事業			
								担当課係等		学校教育課 施設係			
事業期間		継続 (令和 4年度～ 年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
・ネットワークを活用した学習を行うことで、従来の学校教育では実現できなかった広がりを持った教育を実現する。また、教職員への支援としてICT支援員を配置することにより、整備された機器を最大限に活用した授業を展開する。							文部科学省主導による「教育のICT化に向けた環境整備5ヶ年計画」としGIGAスクール構想が実現がされ、令和7年度以降はGIGA第2期とし、タブレット端末の更新及び学校ネットワーク環境の見直しが求められている。						
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】						
・ICT支援員配置委託 (R3～) 9校 授業計画の作成支援、ICT機器の操作、保守支援、研修支援等 ・教職員パソコン貸借、校務支援システム貸借 ・無線LANシステム機器貸借料 (R8～行革・デジタル推進課より移管) ・新規タブレット端末貸借及び運用開始 (R8～) ・学習用支援ソフト使用料 (5ヵ年長期継続契約) ・インターネットファイヤーウォール更新 (結城小、城南小、結城西小、城西小) ・茨城県共通校務支援システム運用開始 (R10～) ・新設小学校メディアセンター運用開始 (R10～)							児童及び教職員						
							【事業をとりまく環境の変化】						
							1人1台端末を整備したことによる、教職員のスキルアップ及び授業支援、機器のメンテナンス等の支援員の配置。						
【令和 8年度 事業内容】			【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】						
・ICT支援員配置委託 ・教職員PC、校務支援システム貸借 ・無線LANシステム機器貸借料 ・タブレット端末貸借、学習用支援ソフト使用料 (5ヵ年長期継続契約)			・ICT支援員配置委託 ・教職員PC、校務支援システム貸借 ・無線LANシステム機器貸借料 ・タブレット端末貸借、学習用支援ソフト使用料 ・教職員PC更新、県共通校務支援システム構築 ・ファイヤーウォール機器更新				・ICT支援員配置委託 ・教職員PC、県共通校務支援システム貸借 ・無線LANシステム機器貸借料 ・タブレット端末貸借、学習用支援ソフト使用料 ・教職員パソコン更新 ・新設小学校メディアセンター運用開始						
■ 事業費													
				R06年度		R07年度							
財 源 内 訳	国庫支出金			1,248		0							
	県支出金			0		0							
	地方債			0		0							
	その他			0		0							
	一般財源			64,517		71,436							
歳入計 (千円)				65,765		71,436							
歳 出 内 訳	節 (番号 + 名称)			金額 (千円)		金額 (千円)							
	10 需用費			6,097		2,226							
	11 役務費			855		856							
	12 委託料			27,390		30,690							
	13 使用料及び賃借料			31,423		37,664							
	歳出計 (千円) (A)				65,765		71,436						
伸び率 (%)						8.62							
備考 総合計画 98ページ 予算書187ページ													

令和 6年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標	タブレット整備校数	校	目標	9.00	9.00	9.00
	タブレットを活用した授業展開		実績	9.00	0.00	0.00
	校内無線LAN整備	校	目標	0.00	9.00	0.00
	タブレット端末機器更新、インターネット環境整備の拡充		実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	学習能力の向上及び教育環境整備のため必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	セキュリティ対策、情報の保守管理により行政以外には実施できない。
	手段の妥当性	A 妥当である	GIGAスクール構想に準じた展開を実施。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	担当者はICT専門の知識が必要であり、市行革・デジタル推進課及び指導課、学校との連携が必要である。
公平性	受益者の偏り	B どちらも言えない	計画に基づき実施している事業ではあるが、規格や性能、運用方法に偏りがあると思われる。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	GIGAスクール運営支援センター及びICT支援員による機器トラブル解消、アプリ類の使用法の指導等により授業でのタブレット活用が向上した。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	学校や学年単位での格差はあると思われるが、タブレット学習が浸透してきており、全体的なスキルアップが見受けられる。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
タブレットを活用したICT学習が進むにつれ、機器の低スペックに伴う動作不良等の支障や故障が発生しているが、令和7年度にタブレット端末更新を予定しているため、ICT支援員と連携して現状維持ができるよう対応していく。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
さらなるスキルアップ向上にむけ、教える立場である教職員向け研修の実施や他校のICT学習状況など情報共有を図るなど、学校単位ではなく、結城市全体として取り組むようにする。 デジタル教科書の本格的な運用開始時期は未定であるが、現在のWi-Fi環境では通信の遅延やつながりにくいなどの不具合が予想されるため、ネットワーク環境の改善のむけ進めていく。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 GIGAスクール構想の実現を目指し、タブレット端末等の更新や授業での活用など、教育プログラムの充実を図る。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり</p>
<p>管理課連絡欄</p>